

平成 16 年（2004 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（ 3 日目 ）

平成 16 年 12 月 10 日（金）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	上 里 直 司 (民主クラブ)	1 認可外保育園の認可促進について	(1) 認可外保育園の認可希望園は、どれくらいあるのか (2) そのうち基準を満たしているのは、どれくらいか (3) 基準を満たすための課題は何か。また、課題解決に向けて、どのような取り組みを行っているのか
		2 幼稚園について	預かり保育のニーズが高いが、全幼稚園で実施する予定はあるのか
		3 学童クラブについて	(1) 学童クラブの待機児童の現状を把握しているのか (2) 学校敷地内にある学童クラブの運営者と学校側で定期的に相談、会議などが設定されているか また、教育委員会と健康福祉部において、連絡協議会などが開催されているのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 体験学習について	(1) 各小中学校で体験学習が実施されているが、各学校で実施にばらつきがある。実施期間を統一することを計画しているか (2) 体験学習時の事故やけがに対して保険をかけているのか
		5 「なはし就職なんでも相談コーナー」について	(1) 設置の目的と当初の目標 (2) 利用実績と相談内容の特徴について、また現状からの課題と今後の展望について伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	翁 長 俊 英 (公 明 党)	1 消防行政について	(1) 今年は台風、地震、火災など記録的な災害に見まわれた。本市でも火災が多発している。その実態と対策について問う (2) 去る6日、大石公園で火災が発生した。これまでも度々火災にみまわれている。原因と対策について問う
		2 公園行政について	大石公園内の墳墓の補償状況と整備の見通しについて問う
		3 市長選挙について	先の市長選挙は、残念ながらかつてない大量の陰湿かつ悪質な、事実をねじ曲げた違法ビラがまかれた。翁長市長が4年間の市政を担う中で、市政を私物化して、市長自身の政治活動資金を生み出したり、市民の税金から親族に利益を誘導している、行政が特定の宗教団体に支配されているなど、いまだに真に受けている市民がいる。事実関係について、個別具体的に明確に答弁を求める
		【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長	

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 教育行政について	(1) 学力の問題について 日本の子どもたちの学力問題が最近報道されていたが、基礎学力定着のため、本市では、どのように取り組むのか伺う 昨年 9 月から文部科学省の「放課後学習チューター配置事業」が、県内の 7 つの学校で始まっているが、そのねらいは何か、また、1 年経過しての評価を伺う (2) 小中学校の通学区域について 小中学校の通学区域の指定について、また、その弾力化について伺う 他の地方自治体では、学校選択制を導入している自治体があるが、本市においてはどうか、見解を問う (3) スクールカウンセラー配置事業について 文部科学省では中学校を中心としたスクールカウンセラー配置事業を行っているが、スクールカウンセラーの役割と効果を伺う 本市の学校への配置状況を伺う 心の教室相談員との相違点を伺う (4) 文化庁の子どもたちを対象とした事業に、「本物の舞台芸術体験事業」、「伝統子ども教室事業」があるが、今年度、本市は応募しているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 文化行政について	芸術拠点形成事業について 文化庁事業である「芸術拠点形成事業」について、本市は応募しているかどうか伺う
		3 財政について	地域再生事業債について 地域再生事業債は、新たに創設された地方債と聞いているが、どのような性格の起債か。また、どんな事業に充当でき、充当率は何パーセントか、通常の地方債と比較して伺う
		4 土木行政について	道路工事について (1) 市民からの素朴な疑問として、「道路工事等が年度末に数多く施工されているようだが、それは予算消化のためではないか」という声をよく聞くが、年度末に集中する理由を伺う (2) 様々な工事で、同じ道路が何度も掘り返されているのをしばしば見受けられるが、異なる部署間で調整して経費を削減できないか伺う
		5 保育行政について	認可外保育園に対して、本市の支援はどのような事業があるか。そして、その予算は、総額どのくらいか伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	仲 本 嘉 公	1 市長就任 2 期目の選挙公約の推進について	21 世紀・那覇のグランドデザイン、「夢をかたちにします」都市発展ビジョン、「元気をまちに」産業振興ビジョン、「笑顔を暮らしに」生活充実ビジョン、さらに「未来が広がるふるさと・那覇」と銘打って次代の種蒔き、子どもたちへ夢を託す未来設計図が市長選を臨むにあたって発表され、先の市長就任にあたってあいさつの中で述べられた そのうち、「元気をまちに」の中で、都市の整備で快適で風格のある県都づくりを進めます。という項目の 1 番目と 2 番目に、老朽化した市営住宅の建替えを高層化する中から、民間活力と連携し空地の高度有効利用を図ります。次に、公共事業に際しては、地元発注分離分割発注方式を前提に地元中小企業の育成に努めます。と公約されているが、そこで伺う (1) 去る 6 月 15 日の新聞報道によると、P F I 手法(民間活力)の導入可能との大きな見出しで県建設業協会那覇支部が久場川市営住宅建て替えで提言(P F I、B T O 方式)とあるが、今日まですでに 6 カ月が経過しているが、正式に陳情受理されたのか。だとすると、その処理結果はどうなったのか。市長の政策と照らし合わせて、その進捗状況と可能性を伺う (2) 選挙政策公約の中で「未来が広がるふるさと・那覇」で新世代路面電車(L R T)の敷設に取り組みます。とあるが、先日の新聞報道による市経営企画部の発言は、市長の意気込みを踏みにじる、後退させかねない発言とか、さらに、市長以上に踏み込んだ発言だともささやかれているが、その真意はどうか伺う。さらに本員は L R T の導入可能性調査を在任中、早い時期にはっきりした目途づけを行うべきだ考えるが、併せて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 認可外園の認可化について	市長選直前の新聞報道によると、市長は「厳しい財政状況の中、短期間では解決できないが、毎年最低 1 園ずつ着実に認可化することが私の責務」と述べているが、その取り組みと対応、さらに、実行の可能性について伺う
		3 P F I（民間活力）についての導入手順について	P F I（民間活力）は、国や地方公共団体が担ってきた公共施設の建設・運営などを民間企業に委ね、行政コストを圧縮する仕組みであると本員は考える (1) P F I 推進の基本的な考え方はどういうものか、いくつか述べよ (2) P F I の基本コンセプト・基本理念を中心にいくつか挙げるとしたら、どういうものがあるか伺う (3) P F I の実施プロセスや事業の計画、そして発案から始まるとすれば、どういう内容等があるのか伺う これらの事務的行為を踏まえた上で民間事業者の選定に入り、それから、さらに多くの難題をクリアしながら、財政の裏付け等を勘案し P F I 普及のための環境整備をした後、基本方針の策定、そして政府間の交渉へと導くものであると本員は考えるが、民間企業への指導をしっかりとっているのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	座 覇 政 為 (自民クラブ)	1 環境行政について	(1) 那覇市内の事業所から発生する事業系ごみは、どのようにして処理しているか。その総量及び本市の事業部署等の業務委託方法及び金額も説明していただきたい(過去３年分) (2) し尿浄化槽汚泥の年間発生量は、どのように推移しているか(過去３年分)。そして、これらはどのような処理方法をとっているか。また、将来計画はどうなっているか伺う
		2 税務行政及び自治法、地公法の関係について	(1) 平成 16 年 11 月 15 日付のマスコミ報道によると、那覇市は固定資産税訴訟で誤徴収を認め、28 万円を支払う和解をしたというが、どういう内容か。事件の概要と反省すべき点について伺う (2) 同様の誤徴収は他にもあるというが、どういう計算方法で幾ら返還されるのか (3) 本市の職員に対し、損害額の弁償を求めるかどうか (4) 三役を含め、職員の処分を検討すべきと思うかどうか
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	大 城 春 吉 (清政クラブ)	1 環境政策と ゼロエミッシ ョンの推進に ついて	環境循環型社会の構築に向けて本市では、平成 11 年度に策定した「那覇市ごみ減量資源化実施計画」に基づき、平成 12 年度から平成 16 年度までの 5 カ年間で、ごみ量を 25.8%(対 10 年度比)減らすことを目標に諸施策を講じ、市民、事業者の皆様へ啓発事業を展開し、その結果、市民の分別意識も高まり、ごみ問題は年々減少傾向にあるが課題もあろう そこで、次の点について伺いたい (1) ごみ分別は現在、一般廃棄物と産業廃棄物に大きく二分し、さらに一般廃棄物を家庭ごみと事業系ごみに二分されている そこで、量的割合と経費の削減状況、そして、最終目標の 25.8%達成は可能かどうか (2) ごみ分別収集が実施されてから、確実にリサイクル資源が再利用されている。よって、ごみ全体量からしての割合とリサイクル率、そして、今後のゼロエミッションの施策は、どうなっているか (3) 市民の分別意識も高まり、今後最も力を入れるべき課題として、リサイクル可能なものは、徹底して再利用する方向で、特に考えなければならない そこで、一例を挙げると、業務用の廃棄油はリサイクルされ、一般家庭からの廃食油は凝縮剤で固め、牛乳パック等に入れて燃やすごみとして処理されている。資源ごみ利用の観点から、厳選する必要はないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) リサイクルプラザでは、ごみ問題や環境に関する情報、各種事業や講座を行っているが、児童生徒に対する環境学習はどうなっているか (5) 国は地球温暖化防止のため「住宅用太陽光発電導入基盤整備事業」を推進し、補助制度を設けて、地方自治体や企業、一般住宅への太陽光発電の導入を呼びかけているが、残念ながら南国沖縄は、気候的好条件に恵まれているにもかかわらず、普及率は全国の0.4%と低い そこで、本市の関係施設での設置状況と、市民への導入促進施策はどうなっているか
		2 国場川旧河川敷への公園建設について	本市の公園整備状況は、市民一人当たり4.9㎡であるのに対し、仲井真地域(仲井真、国場、上間)においては0.27㎡となっている。公園が少ない地域であることは明確である そこで、現在、本工事も完了している状況下にあるが、これまでの課題等について、県との調整はどうなっているか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	宮 里 光 雄 (市民の会)	1 N A H A マ ラソンについ て	(1) 主管団体等への本市の支出額は幾らか、過去 5 年間の実績を示していただきたい (2) 「車椅子ランナー」並びに「障がい者ランナー」のレース参加を促す環境整備をする考えはないか伺う (3) 例えば、本市在住者で 65 歳以上の方の参加費を免除する等の企画を提案する考えはないか伺う
		2 中心市街地 活性化事業に ついて	歩行者のための道路空間整備と交通渋滞の解消を図る等を目的として、「地下街」と「地下道」の整備をする考えはないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、収入役、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	山 川 典 二 (市民の会)	1 観光行政について	(1) 那覇市内の 5 カ所の大型ホテルをはじめ、国際通り、モノレールの駅周辺などで(2004 年 12 月 7 日現在) タクシー運転手が県内指定暴力団に対し、十数年前から「みかじめ料」(縄張料・用心棒料) を継続的に支払っていた問題は、観光業界や一般県民・市民に大きな衝撃を与えている 沖縄県警が全容解明のため、現在捜査中だが、この事件についての当局の見解を聞く この事件の本市への影響は何か 本市として、今後どう対応するのか この事件が起きた原因は何か 県内指定暴力団の数と構成員数 (うち、那覇市内はどうなっているか) 県内のタクシー台数と従業員数 (うち、那覇市内の台数と従業員数) レンタカーの台数 (うち、那覇市内の台数) タクシー業界の売上げとレンタカー会社の売上げは幾らか (うち、那覇市ではどうか)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 文化行政について	(2) I D B 総会への本市の積極的対応策を伺う 「音楽・芸能都市 那覇市」都市宣言の早急な実現と、音楽・芸能産業の育成・振興について問う また、市役所の中に「エンターテインメント産業振興」のための窓口設置を要望するが、当局の見解を聞く 【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 12 月 10 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	永 山 盛 廣 (市民の会)	1 コミュニティバスについて	真和志地区へのコミュニティバス導入について伺う (1) 識名・繁多川・三原等とモノレール安里駅との連結は考えられないか (2) 与儀・古波蔵・国場・寄宮・上間・仲井真真地等を通り、楚辺・泉崎を経由して、県庁前モノレール駅に結ぶことはできないか
		2 公共工事について	(1) 久場川市営住宅の建て替え事業について 建て替え工事の工法を聞かせていただきたい 地元企業優先発注の配慮は、なされているか (2) 奥武山野球場建て替え、各市街地再開発事業、老朽校舎・老朽市営住宅の建て替え工事は、基本的に地元企業優先発注をすることが望ましいと思うが、当局の考えを聞かせていただきたい
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長